

単元名	共に創ろう みらいの水門通り商店街		学年	6年生
内容	B_地域の創生		総時間数	35
目標	店街を創ると多くの人が足を運びやすくなるかを考えることができる。また、商店街で働く方や地域の方々との交流			
指導計画の概要				
学習過程	主な学習活動			外部連携・教材等
コンセプト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水門通り商店街の実態について情報収集する。</li> <li>・水門通り商店街で働く方から話を聞き、商店街の課題を知る。</li> </ul>			水門通り商店街
デザイン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商店街で働く方との話し合いを通して、「どのような商店街だったら行きたくなるか」や「自分たちが大人になったときのみらいの商店街」などについて考える。</li> <li>・商店街について考えを深めてきたことを基にして、自分の考える理想的な店やイベントなどを考える。また、その計画に必要な「人・もの・情報」についてまとめ、計画やアイデアなどを具体化する。外部との様々な連携が必要な場合には、スクールサポートなんろくの方に協力してもらい、地域の実態に応じた個別対応に応えられるようにする。</li> </ul>			水門通り商店街 スクールサポートなんろく
クリエイション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の考えた計画やまとめたアイデアを水門通り商店街で働く人にプレゼンテーションする。</li> <li>・プレゼンテーション後のフィードバックを通して、実現可能な方法を検討する。</li> </ul>			水門通り商店街
本単元を行うために授業時数を削減する教科等、本単元で補完する内容及び削減する授業時数				
教科名等	本単元で補完する内容			授業時数
国語	<p>話すこと・聞くこと</p> <p>書くこと</p> <p>読むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめる。</li> <li>・目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討する。</li> <li>・資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫する。</li> <li>・立場や意図を明確にしながらか計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりする。</li> <li>・目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する。</li> <li>・目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にする。</li> <li>・原因と結果など情報と情報との関係について理解する。</li> </ul>	9	
社会 (第6学年)	公民	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな立場の人の願いを考え、それらの意見を尊重しながら、どのようにしていけばよいか話し合い、考えを深める。</li> </ul>	2	
算数 (第6学年)	データの活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目的に応じてデータを集めて分類整理し、データの特徴や傾向に着目し、問題を解決するために適切なグラフを選択して判断し、その結論について多面的に捉え考察する。</li> </ul>	6	
家庭	家族・家庭生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の人々とのよりよい関わりについて問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現する等して課題を解決する力を身に付ける。</li> </ul>	3	
総合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の人、もの、ことの中から問いを見だし、その解決に向けて見通しをもって調べ、集めた情報を整理、分析し、根拠を明らかにしてまとめ・表現する力を身に付けている。</li> </ul>			15